

令和6年度第1回介護・医療連携推進会議の出席者

別紙資料1

氏名	構成区分	所属・職名等	出席者名
N.F 様	利用者		欠席
A.H 様	利用者の家族		出席
S 様	地域住民の代表者	民生委員	出席
E 様	地域住民の代表者	山出地区自治会長	欠席
N.N 様	地域の医療関係者	海南医療センター地域連携室	出席
M 様	地域の医療関係者	恵友病院 海南海草在宅医療サポートセンター	出席
S.T 様	市職員又は地域包括支援センター職員	海南省高齢介護課	出席
F.M 様	連携先訪問看護事業所	訪問看護ステーション紀三井寺苑	欠席
T 様	連携先訪問看護事業所	訪問看護ステーションはやしもと	欠席
I.M 様	地域の医療関係者	株式会社メディカルムーン	欠席
K.N 様	定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所	定期巡回随時対応型訪問介護げんき	出席
M.T 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（山本クリニック）	出席
S.A 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（バジル）	欠席
N.M 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（ケプラネット恵友）	欠席
E.S 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（ケアプラネット下津）	出席
N.K 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（こんにちは海南）	出席
K.M 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（和が家）	出席
T.K 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（辻秀輝整形外科）	出席
S.M 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（南風園）	出席
I.Y 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（カルフル・ド・ルポ）	出席
H.S 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（谷口病院）	出席
U.Y 様	当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（緑風園）	欠席
N.S	サービス付き高齢者向け住宅 つどいの郷	つどいの郷管理者・看護師	出席
E.A	定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所	管理者・計画作成責任者	出席
Y.M	定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所	介護主任・計画作成責任者	出席
K.K	医療法人久生会	事務長	出席

令和6年度

第1回介護・医療連携推進会議



定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所
山本クリニック

住所：和歌山県海南市名高506-4

TEL：073-494-3307 FAX：073-482-0882



次第

- ① 定期巡回サービス提供等状況報告について
- ② 定期巡回サービスについての説明
- ③ 定期巡回 事例報告
- ④ 定期巡回 その他の報告
- ⑤ サービス付き高齢者向け住宅
つどいの郷 入居状況
その他の報告事項について
- ⑥ 定期巡回について事例検討・質疑応答

①定期巡回サービス提供等状況報告について

月		6月						7月						8月					
平均要介護度		2.36						2.33						2.31					
ケ 容 ア 内	定期・随時	定期			随時			定期			随時			定期			随時		
		日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計
訪問回数		1,145	3,869	5,014	201	190	391	1,308	4,084	5,392	166	160	326	1,255	4,005	5,260	164	138	302
時 間 別 回 数	～19分	885	3,765	4,650	194	184	378	1,003	3,998	5,001	161	156	317	972	3,914	4,886	155	129	284
	20～29分	108	88	196	4	2	6	134	74	208	4	3	7	124	76	200	8	6	14
	30～44分	92	13	105	3	2	5	100	9	109	1	1	2	100	12	112	0	1	1
	45～59分	40	2	42	0	0	0	49	0	49	0	0	0	41	1	42	0	1	1
	60分～	20	1	21	0	2	2	22	3	25	0	0	0	18	2	20	1	1	2
サービス時間計(分)		15,730	18,400	34,130	1,143	1,474	2,617	18,067	18,199	36,266	942	992	1,934	17,171	20,108	37,279	1,039	1,060	2,099
平均定期訪問数/日		4.5						4.9						4.9					
平均サービス時間 分/回		14分	5分	7分	6分	8分	7分	14分	4分	7分	6分	6分	6分	14分	5分	7分	6分	8分	7分
提 供 場 所	地域提供数	1						1						0					
	集合住宅 提供数	37						38						38					

令和5年度と比較すると・・・

令和5年12月～令和6年2月

月		12月						1月						2月					
平均要介護度		2.50						2.44						2.42					
内容	定期・随時	定期			随時			定期			随時			定期			随時		
		日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計
訪問回数		1,435	3,993	5,428	206	127	333	1319	4,029	5,358	193	99	292	1152	3,723	4,875	158	78	236

令和6年3月～5月

月		3月						4月						5月					
平均要介護度		2.35						2.30						2.23					
内容	定期・随時	定期			随時			定期			随時			定期			随時		
		日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計
訪問回数		1,314	4,194	5,508	232	265	497	1251	3,896	5,147	232	261	493	1199	4,086	5,285	241	216	457

令和6年6月～8月

月		6月						7月						8月					
平均要介護度		2.36						2.33						2.31					
内容	定期・随時	定期			随時			定期			随時			定期			随時		
		日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計
訪問回数		1,145	3,869	5,014	201	190	391	1308	4,084	5,392	166	160	326	1255	4,005	5,260	164	138	302

随時が何故、増えたのか？

令和 6年 2月の時点で定期を充実させたことにより、随時の回数が減少していたが、3月のデータを確認すると・・・

随時 日中	2月	158回	→	3月	232回
随時 夜間	2月	78回	→	3月	265回
合計	2月	236回	→	3月	497回

と、随時の回数が急激に増加している。
いったい、

原因 ① 利用者 M様の見守り、安否確認が増えた。

日中、夜間を問わず(夜間が多い)、徘徊、転倒があり、安否確認をこまめに行わなければいけない状態であった。

2月 随時 25回 → 3月 **85回**

② 利用者 H様の見守りや対応が増えた。

日中も、夜間も不穏状態が多く、大きな声で呼ばれたり、コール回数も増え、随時に対応しなければいけない状態であった。

2月 随時 9回 → 3月 **118回** (4月 **130回**)

随時が何故、増えたのか？

③ 利用者 A様の訴えが増えた。

利用者 A様のトイレに行きたい、膝が痛い、寂しい、お腹すいたという訴えが多かった。

2月 随時 33回 → 3月 65回 (4月 84回)

④ その他の利用者もいつもより、回数が増えている。

8月現在の状況では・・・

3月 随時 497回 → 8月 302回

と、減少傾向にはなっています。

利用者様の状況、環境の変化が、このように随時の回数に現れる事がわかり、今後の定期の回数や時間などの変更や支援方法など課題と考えます。

定期巡回利用の状況

令和 6年 8月 31日 現在

介1	12	
介2	13	
介3	5	
介4	5	
介5	3	
	38	2.31
定期	37,279	94.7%
随時	2,099	5.3%
合計	39,378	100.0%
地域提供	0	
集合住宅	38	

・サービス付き高齢者向け住宅
つどいの郷への提供が 38名

・地域提供は、1名の方が、8月 施設の入居となり、現在は 0名となっています。
10月から1名 要介護 1の方の利用が決定しました。

②定期巡回サービスについての説明

定期巡回・随時対応サービスは
住み慣れた地域で最期まで暮らせる
在宅介護の仕組みです。

- ・「定期巡回・随時対応サービス」は平成24年4月に施行された改正・介護保険法において新設された要介護1～5の段階の認定者が利用できるサービスです。
- ・「定期巡回・随時対応サービス」は地域密着型サービスであるため、事業所と同じ市町村の住民が利用することができます。
- ・「定期巡回・随時対応サービス」の報酬はひと月あたりでの定額です(包括報酬)。サービスを利用しない日があっても定額となります。ただし、契約日(または契約終了日)が月の途中の場合は、当該月のみ日割りで計算します。
- ・大きな特徴は、介護や看護スタッフが何かあれば夜間でも「随時かけつける体制を24時間整えている」こと、「計画作成責任者がケアの詳細を決めることができる(訪問日時・具体的サービス内容・所要時間等)」ことです。



定期巡回サービス

.....

訪問介護員等が定期的に利用者の居宅を巡回して行なう日常生活上のお世話のこと。利用者は通常ケアマネジャーが作成するケアプランに従って身体介護を中心とした短時間の介護サービスを1日複数回受けることができます。

随時対応・訪問サービス

.....

24時間365日、緊急時に利用者または家族からの連絡を受け付けます。 利用者の心身の状況や置かれている環境等を把握したうえで必要に応じて相談援助・訪問介護員等の訪問もしくは看護師等による対応などを行ないます。

訪問看護サービス

.....

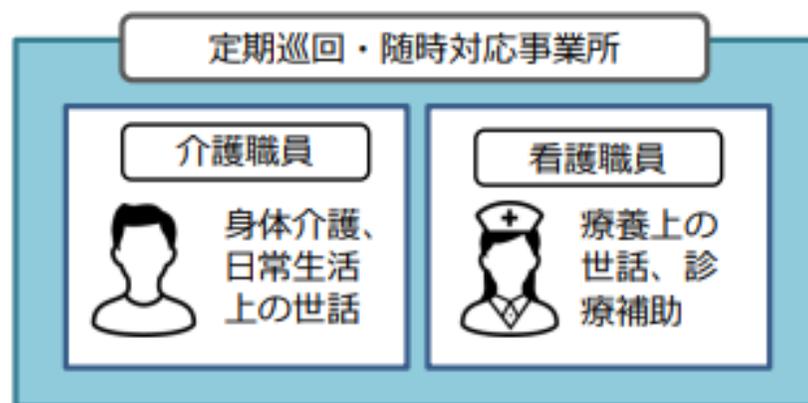
主治医の指示があった場合に看護師等が利用者の居宅を訪問して、療養上のお世話、または必要な診療の補助を実施します。介護サービスのみ利用でも定期的にアセスメントを実施いたします。

● 2つの類型（一体型・連携型）

定期巡回・随時対応サービス事業所には、以下の2つ類型があります。

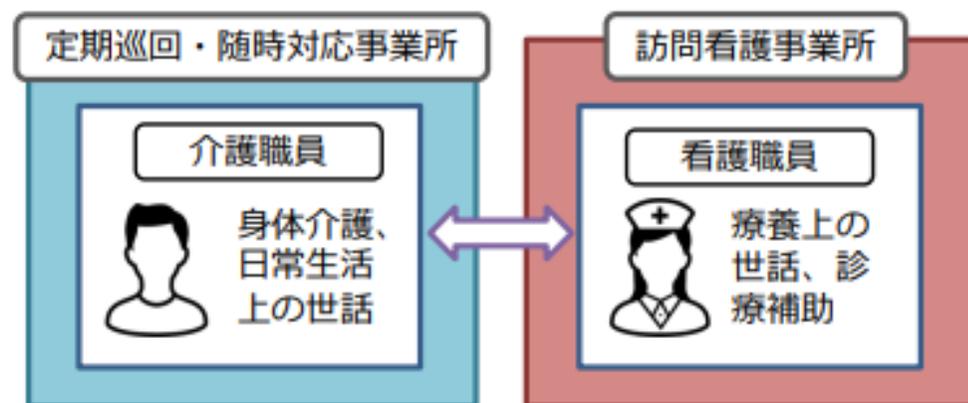
一体型事業所

1つの事業所で訪問介護と訪問看護のサービスを一体的に提供します。



連携型事業所

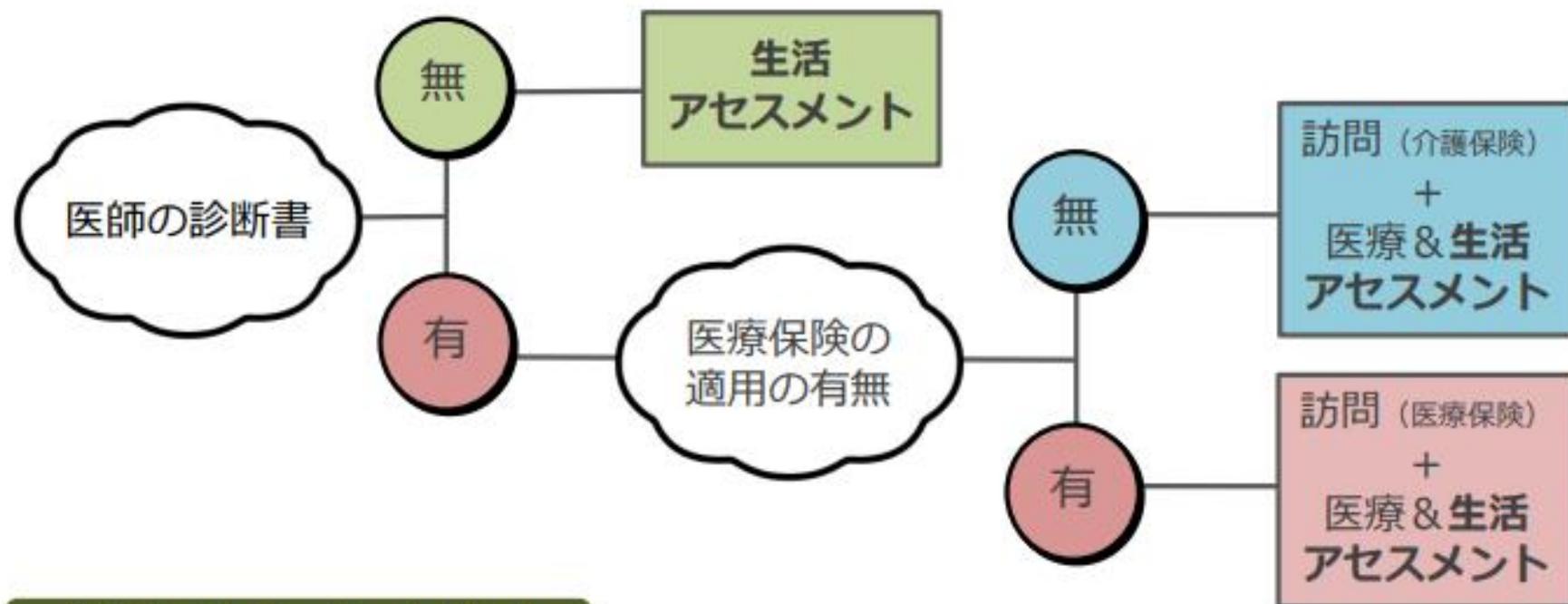
事業所が地域の訪問看護事業所と連携してサービスを提供します。



「連携型事業所」の場合、開設時に連携先訪問看護事業所が**最低1つは必要**です。また、1つの事業所で2つの類型を同時に行うこともできます。

● 看護の役割

定期巡回・随時対応サービスにおいて、「看護」は利用者に以下の何れかの手段で関わります。



生活アセスメントとは

疾患等から予測されるリスク回避を目的として実施します。定期巡回・随時対応サービスは、訪問看護サービスを提供しない利用者にも、看護職員による「生活アセスメント」を毎月実施します。利用者は定期的に看護の視点が加わることで、安心して在宅生活を続けることができます。

● 介護報酬と減算・日割り

定期巡回・随時対応サービスは、月額固定の包括報酬です。通所サービスや短期入所サービスを利用した場合、それぞれ減算や日割り請求を行います。

減算・
日割りなし

定期巡回・随時対応サービスの報酬

$$\text{支給限度額} - \left[\text{包括報酬} + \text{訪問看護} \right] = \text{残単位数}$$

※有・無

このなかから「福祉用具」等を利用

減算あり

↓通所介護の利用日数分を減算

$$\text{支給限度額} - \left[\text{包括報酬} - \text{通所減算} \times \text{通所利用日数} + \text{訪問看護} \right] = \text{残単位数}$$

※有・無

日割りあり

↓定期巡回・随時対応サービスの利用日数分を請求

$$\text{支給限度額} - \left[\text{日割単位数} \times \text{定期利用日数} + \text{訪問看護} \right] = \text{残単位数}$$

※有・無

● サービスの特長

訪問介護と比較した定期巡回・随時対応サービスの特長になります。同じ訪問系サービスでも、大きく特長が異なります。ケアプランを作成する際は、**サービスの特長を把握しておくことも重要**です。

訪問介護	定期巡回・随時対応サービス
滞在時間の制限あり	滞在時間の制限なし（1分未満でも可能）
「2時間ルール」あり	訪問後にすぐに再訪することも可能
他のサービス（訪問看護）と同時訪問できない	他のサービス（訪問看護）と同時訪問できる
身体介護・生活援助の時間が定まっている	身体介護・生活援助の時間の縛りが無い
日中のサービス提供が基本	24時間365日のサービス提供
利用者からの急な要望に対応しづらい	随時対応・随時訪問により、すぐに対応できる
長時間のサービス提供が可能	短時間のサービス提供が基本（例外はあり）
特定のホームヘルパーが担当	複数人のホームヘルパーが担当（固定化しない）
通所介護の利用回数を多くできる	通所介護は週2～3回程度 （訪問看護未利用時、併用するサービス・内容による）

③ 定期巡回 事例報告

随時が何故、増えたのか？ 【2月 随時 9回 → 3月 118回 (4月 130回)】

原因 ②

利用者 H様 女性 94歳 要介護 3

(H30年10月 サービス付き高齢者向け住宅 つどいの郷 入居)

既往歴： 糖尿病・高血圧・脳出血・脳血管性認知症・変形性膝関節症・虚血性大腸炎
左大腿骨転子部骨折・左鎖骨骨折

利用サービス

定期巡回サービス ・ 通所介護(週3回) ・ 福祉用具(ベッド 付属品、車椅子)

住宅サービス(食事の提供、相談、安否確認等)

随時の回数 (R5年12月～R6年8月)

12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
19回	14回	9回	118回	130回	93回	36回	32回	34回

④ 定期巡回 その他の報告

①研修

・オンライン動画研修 ジョブメドレー

必須 接遇に関する研修

□ 2024年4月1日～2024年9月30日
■ 13本（1時間10分5秒） 21名

必須 認知症及び認知症ケアに関する研修

□ 2024年5月1日～2024年9月30日
■ 16本（1時間20分21秒） 21名

必須 身体拘束の排除・高齢者虐待防止に関する研修

□ 2024年6月1日～2024年9月30日
■ 15本（50分56秒） 21名

必須 感染症及び災害に係る業務継続計画のための研修

□ 2024年7月1日～2024年9月30日
■ 18本（1時間36分1秒） 21名

必須 医療に関する教育、研修

□ 2024年8月1日～2024年9月30日
■ 14本（53分8秒） 21名

必須 緊急時の対応に関する研修

□ 2024年9月1日～2024年9月30日
■ 8本（41分59秒） 21名

必須 介護現場で気をつけたいプライバシー保護

□ 2024年10月1日～2024年10月31日
■ 15本（1時間22分13秒） 21名

必須 ハラスメント研修

□ 2024年11月1日～2024年11月30日
■ 15本（1時間21分55秒） 21名

必須 倫理及び法令遵守に関する研修

□ 2024年12月1日～2024年12月31日
■ 6本（39分23秒） 21名

必須 ターミナルケアに関する研修

□ 2025年1月1日～2025年1月31日
■ 11本（54分39秒） 21名

必須 事故発生又は再発防止に関する研修

□ 2025年2月1日～2025年2月28日
■ 16本（1時間11分20秒） 21名

必須 介護予防及び要介護度進行予防に関する研修

□ 2025年3月1日～2025年3月31日
■ 10本（57分23秒） 21名



- ・介護における接遇研修 (介護労働安定センター)
- ・事例で学ぶ新しい認知症介護 基礎編 (介護労働安定センター)
- ・事例で学ぶ新しい認知症介護 応用編 (介護労働安定センター)
- ・介護事業所における令和6年介護報酬改定に伴う生産性向上セミナー (Chatwork web研修)
- ・人事考課者研修 (介護労働安定センター)
- ・ポジショニングの理解と実践 (介護労働安定センター)

②勉強会

- ・窒息発生時の対応手順
- ・定期巡回随時対応サービスについて
- ・定期巡回 オペレーター業務について
- ・定期巡回 令和6年度 介護報酬改定について

③職員面談

- ・個人目標の設定等

⑤ サービス付き高齢者向け住宅

つどいの郷入居状況

(入居者の人数)

性別	男性	9人
	女性	30人
年齢別	65歳未満	0
	65歳以上75歳未満	1
	75歳以上85歳未満	4
	85歳以上	34
要介護度別	自立	0人
	要支援1	0人
	要支援2	2人
	要介護1	12人
	要介護2	13人
	要介護3	4人
	要介護4	5人
	要介護5	3人
入居期間別	6ヶ月未満	4
	6ヶ月以上1年未満	5
	1年以上5年未満	22
	5年以上10年未満	8
	10年以上15年未満	0
	15年以上	0

(入居者の属性)

平均年齢	89.5
入居者数の合計	39人
入居率*	95.1%

令和6年8月31日現在



つどいの郷 報告事項について

①食事について

委託業者 変更に伴い、8月より食事の料金が変わりました。

食事管理費	15,000	円(税抜き)
朝食	300	円(税抜き)
昼食	640	円(税抜き)
夕食	560	円(税抜き)





②コロナ感染時の対応、感染対策について

令和6年度 4月～8月末までのつどいの郷 コロナ感染者は、
7月 利用者 1名・職員 1名
8月 利用者 7名

感染者の方は、5日間、居室での対応をしています。

感染者と同じテーブルで食事をされていた方に関しても、3日間は居室での対応とし、様子観察を行っています。デイサービス・訪問リハビリ等を利用されている場合は、各サービス事業所に利用可能かの確認をし、各事業所の方針に従っています。

それ以上の感染が認められた場合は、発生フロア全員の居室対応、利用者・職員の行き来を最小限にとどめています。

最終感染者が5日間の隔離期間が終了するまで、フロアの居室対応としていますが、あまりにも居室対応が長くなると、筋力低下、精神的不安、食事量の低下、気力低下などを引き起こしてしまうことがありました。

今後の課題として感染を広げない、居室対応時の支援方法を考えていきたいと思っています。

つどいの郷イベント

★最年長 99歳 誕生日会 🎉
職員手作りパンケーキ



カラオケ大会 🎤

🎏七夕🎏

🍷 敬老の日 ノンアルで乾杯 🍷





⑥ 定期巡回について事例検討・質疑応答

★現在、訪問介護利用の方で、
1日数回の訪問をしている利用者様はどういうサービスを必要としているのか、
どのような時間帯が必要とされているのか、サービスにかかる時間はどれくら
いを要しているのか、また、定期以外に急に訪問を必要とする利用者様はいま
せんか？

定期巡回の利用だったら・・・

どのようなサービス・・・どのような時間帯で・・・どれぐらいの時間・・・
1日〇回、訪問・・・など検討し、意見交流をしたいと思います。

事例の提案をお願いします。

★質疑応答

本日は、ご出席頂き
ありがとうございました。